

i 電源立地地域対策交付金
事業は子育て支援環境の
充実に活用されています

電源立地地域対策交付金は、水力発電施設の設置の円滑化を図ることを目的とし、発電施設のある佐賀地域で行われる公共施設整備や、住民福祉向上のために行う事業に対して交付されています。

黒潮町では「黒潮町まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、主要政策として人口減少問題の取組を推進しており、子育てをしながら働く家庭が安心して働き続けられる環境を整備しています。

令和3年度は、佐賀保育所運営事業に対して交付され、子育て世代の多種多様なニーズに対応した家庭支援環境の充実などに活用されました。

○お問い合わせ
本庁住民課環境保全係

☎ 4312800

i 合併処理浄化槽の設置と
補助金制度について

合併処理浄化槽とは、トイレからの汚水や台所、風呂場などからの排

水を合わせて処理し、きれいな水にして放流する浄化施設です。町では、生活排水対策の一つとして合併処理浄化槽の設置を推進しており、補助金制度を設けています。

補助対象者は、居住のために所有する戸建て住宅などに合併処理浄化槽を設置する方で、販売や賃貸などを目的とした住宅は補助金の対象にはなりません。申請には種々の書類を添付する必要があります。浄化槽設備業者へ相談のうえ書類を作成する必要があります。現在、申請の受付を行っていますが、補助金交付決定額が予算額を超えた場合は補助対象外となります。

補助対象区域は、原則として鈴、蜷川、出口の集落排水事業が実施されている地域を除く町内全域です。

補助金額は、設置する合併処理浄化槽の処理対象人数などによって異なりますので、事前にお問い合わせください。補助金制度を利用される方は、必ず工事着手前に所定の手続きを行ってください（先に工事着手したものは補助の対象外となります）。

○お問い合わせ
本庁住民課環境保全係

☎ 4312800

i 資源ごみの出し方について

雨の多い季節となり、資源ごみの収集日が雨天になることが多くなります。出し方についてご理解、ご協力をお願いします。

◆紙類（紙パック・新聞雑誌・ダンボール類）

雨天や雨の降りそうな日には、集積所に屋根があっても収集作業中や運搬中に濡れてしまうため、資源物としてリサイクルできなくなってしまうます。

また濡れた紙類は水分量が多いため燃えにくく、多くのエネルギーを必要としますので、雨天時には紙類を出さないようにお願いします。

◆ペットボトル

ペットボトルなどのプラスチック材に付着した新型コロナウイルスは、死滅するまで3日間ほど残存すると言われています。

ウイルスが付着するリスクの高いペットボトルは、「よく洗い、必ずキャップを外して」、また「汚れの取れないペットボトルは家庭ごみ」として出してください。

出し方を守らないペットボトルはリサイクル品とならないため、幡多クリーンセンターの作業員が、

直接手作業で取り除き・分別しなければならず、感染リスクが高まります。

同センターの運営継続のため、資源ごみの収集について、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

○お問い合わせ
幡多クリーンセンター

☎ 3112600

本庁住民課環境保全係

☎ 4312800



第31回高知県スポーツ少年
団交流大会・陸上競技の部

4月29日（金）、春野陸上競技場にて「第31回高知県スポーツ少年団交流大会・陸上競技の部」が開催され、大方JACの子どもたちが、好成績を挙げました。

・5・6年女子1千m 1位

横井花音（入野小） 3分29秒47

・5・6年女子80mハードル 2位

小笠原紫呉（上川口小） 20秒74

・5・6年女子走高跳 3位

稲田希奏（入野小）

1m5cm

・2年女子50m 2位

山口楓（入野小）

9秒60

